



会長 辻本 卓身

バレーボール観戦記！・・・

高津高校バレーボール部 OB・OG会新聞

2022年8月
第31号

えられず取材終了…。
OB・OG戦を交流も含めて機
会を多く持てたらと感じました。

黒鷲旗バレーボール大会 ……観戦記その②

戦でコロナ感染者の出た現役女子選手の参
加が残念ながらありませんでしたが、大学
生OB・OG合わせて20名を超える参加が
ありました。

OB戦が始まりました。女子現役部員が
いない中、OB6名がネットをはさんで、3
対3でピーチバレーさながらのオールコ
ートでの賑やかで楽しい交流を開催。その後
新会員の2名を含む3名が加わり、紅白
戦?が展開されました。

一方、男子は新たに顧問をしていただく
阿島先生、副顧問で残っていた前川先
生の前で、現役VSOBの試合開始。

まず、「高津排球部」という口号の入った
シャツを着た現役部員も多くいて、いい響
きだなと思いました。それはともかく、OB
チームも大学生を中心とした若いチームが
リード。次第に息の合ったプレーをした現
役が追い上げ、最終的には25対23で現役が
1セット目を奪取。2セット目も好プレー、
珍(?!)プレーを交えながら大熱戦。1セッ
トに続き25対23で現役チームが取りまし
た。

顧問の阿島先生からの指示、指導の後3
月2日の「新会員歓迎会」のあと、恒例
のOB・OG戦が行われました。前週の公式
式となりました。

OB・OG戦……観戦記その①

OB・OG戦が行なわれました。前週の公式
式となりました。

ネーションズリーグ ……観戦記その③

バーレーボールネーションズリーグ男子予
選リーグ第3ラウンドが大阪で開催されま
した。予選リーグでは、チエンジコートな
どでテクニカルタイムアウト、またタ
イムアウェイなどもたつぱりと楽

現役選手の公式戦応援ツアーの後の「観
戦記」をと思いましたが、とりあえず辻本個
人の観戦記でお許しを。



イムアウトは一回と
いうルールで戦わ
れました。

男女とも日本戦
についてはテレビ放映
があり、しっかり録
画をして家で観戦、
度に見ることができるために、か
えってどこを見ればいいのか、集
中できなかつたところはありました。

日本の代表選手は合宿で抜けている中で、全
ファンであるパナソニックパンサーズの
クビアク選手(元ボーランド代表主将)のう
まさあふれるプレー、やサントリーサンバ
ズのムセルスキー選手(ウクライナ出身の
元ロシア代表のロンドン五輪金メダリスト)、ロシアによるウクライナ軍事侵攻に心
を痛めているという…毎日新聞記事よ
り)の最高到達点375cmから打ち下ろさ
れる豪快なスペイク等を目前で見ることができました。

応援をしました。日本の試合のない7月7
日にこれまた3000円でチケットを購
入。なんと「コートサイドのエンドライン側
の前から3列目の席に座れました。観客は
日本戦のような満席ではありませんでした
が、拍手とアナウンスでそれなりに各試合
は盛り上りました。不思議なもので、アメ
リカとオーストラリア側座つたので、自然
に応援団となりました。試合前のスペイク
練習も迫力満点。ボールがどんどん観客席
まで飛んできて、それはそれは一生懸命
ボールを目で追いかけました。

好プレー、チームプレーと共に世界の高

さと迫力に圧倒されながらもたっぷりと樂
しみることができました。

2022年度役員・幹事名簿

長	計	画	織	事
会	〃	〃	幹	事
副	会	組	学	監
企				

2022年4月2日(土)正午から、クリエイトラボでバレー
ボール部OB・OG会の新入会員歓迎会を実施しました。

歓迎会には辻本会長(高25期)をはじめ役員6名と男子新顧問の阿島先生・副顧問の前川先生、新会員となる今年の卒業生のうち6名、そして男子の現役10名、OB・OGが23名と約40名が集まりました(女子の現役・顧問の徳谷先生は前週3/26の新人戦で4名のコロナ陽性者がが出たことで活動中止となっていました、残念ながら欠席です)。

辻本会長からは、「新会員に対して「OB・OG会の役割は、①OB・OGがバレーボルという絆の下で楽しめる親睦の場をつくることと、②現役選手への援助である」ということを話していただきました。

男子バレー部の新顧問の阿島先生は今年高体連から新任で来られた数学の教諭です。水球をやっておられたようで、残念ながらバレーボールの経験はないとのことでした。



左から岡崎 想大、伴 虎太朗、殿村 亮太、関 聰太、中嶋 晴人、松田 陽樹

新入会員歓迎会 レポート

今年も前年・前々年に引き続きコロナ禍のため、会食はなしということで、歓迎会はあいさつと新会員の抱負だけで15分程度で簡単に終了しました。ただ終了後予定していたOB・OG戦まで時間もあったので、ノートPCをお借りして、同窓会のHPから会員検索のデモンストレーションを実施しました。これには当然ながら就活を控えた大学生OB・OGが敏感に反応し、「楽天にも卒業生の人いますか?」などと質問が出るなど大いに盛り上りました。

OG戦まで時間もあったので、ノートPCをお借りして、同窓会のHPから会員検索のデモンストレーションを実施しました。これには当然ながら就活を控えた大学生OB・OGが敏感に反応し、「楽天にも卒業生の人いますか?」などと質問が出るなど大いに盛り上りました。

また新会員10名はグループLINEに登録しました。これでグループLINEは71期から74期の現役大学生が全員登録したこととなり、今後一層大学生会員の参加が増えることになると期待しています。

その後現役生と大学生OB・OGは体育館でバレーボールに興じ、社会人OB・OG7名は上六ハイハイタウンで、グラス片手に親交を深めたのであります(笑)



左から西村 夏海、熊田 貴子、河野 莉子、南光 芹香

石黒典男先生の傘寿をお祝いする会



今年81歳を迎える先生をお祝いするため、高校18期(33期の34名)が集まりました。一昨年から計画はありましたが、コロナのせいで延期となっていました。今回も医療関係の方で出席がかなわなかつた方も複数いらっしゃると思います。

先生による鏡開き、指導を受けた最年長部員18期の澤村隆さん(OB・OG会の前々会長)の乾杯のご発声、会食、歓談、お祝い品やメッセージ集の贈呈などで皆様ごやかに楽しく過ごしました。

先生もたいそう喜んでくださいました。陰に日向に準備、段取り・進行等さまざまにご尽力くださった皆様、ありがとうございました。そして先生からは、出席者全員に直筆で「至誠」としたためられた色紙をいただきました。額装された方もいらっしゃると聞いています。みんなで大切にしたいと思います。

石黒先生のスピーチの要旨は以下のようなものでした。
「今日はこんなに多くの人が集まってくれて、本当にあ

りがたい。『教師冥利』に尽きたことはまさにこのこと(私は「教師」という言葉は使わずに「教員」と言うが)。

高校は小中学校とは違って、教科指導と校務分掌とHR指導が仕事だ。教科担当は全員するが、担任はならない人もいるし、部活動の指導もやらない人がいる。部活動指導は自分の考えでやる唯一のことだ。私はそれを尊重してきた。やらない人もおりやっている人を尊重もしてきました。

私は皆さんに何を要求していないし、殴ってもいいやろ? (バレーは)ボール投げつけたらいいんやから…(皆、爆笑)。皆さんに差し上げようと、80の手習いで色紙を書いた。座右の銘は「己事究明」「水行肝丈」などもあるが、私の好きな言葉の「至誠」とした。物事を嫌々するな。進んでやれ。やりだしたら投げ出さないことだ。そういう意味だと私は思っている。たまたま先日犬に手を咬まれ、その手で書いたので思い通り書けていないので、捨てくれてもいい。

今、孫が大阪薫英女学院で陸上競技をやっている。米寿まではがんばって見たいと思っていました。今日は本当にありがとうございました。宴は十一時に始まり、十五時まで続きました(畠中さんのご配慮で1時間延長して盛り上がりました)。

宴会終了後も都ホテルのランジに場所を変えて、12~13名が夜7時頃まで想い出話を盛り上がり、石黒先生をお見送ります。

